

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 野村マイクロ・サイエンス株式会社
 コード番号 6254 URL <http://www.nomura-nms.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 千田 豊作
 (氏名) 日向 潤

TEL 046-228-5195

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,746	71.6	△226	—	△70	—	△69	—
25年3月期第1四半期	1,601	△62.7	△746	—	△830	—	△561	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 22百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △658百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△7.68	—
25年3月期第1四半期	△59.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	16,610	7,919	47.5	887.03
25年3月期	15,773	8,121	51.3	880.64

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 7,883百万円 25年3月期 8,090百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,991	58.1	△147	—	△155	—	△111	—	△12.17
通期	15,545	17.0	163	—	146	—	30	—	3.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	10,152,000 株	25年3月期	10,152,000 株
26年3月期1Q	1,265,035 株	25年3月期	965,035 株
26年3月期1Q	9,086,965 株	25年3月期1Q	9,379,865 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策などを背景に、円高修正と株高の進行に伴い、企業収益に改善の兆しが見られるものの、電気料金の値上げや原材料価格の上昇、海外景気の下振れ懸念等により、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの業績に影響を及ぼす半導体業界は、Semiconductor Equipment and Materials International (SEMI) が発表した2013年第1四半期の半導体製造装置出荷額は、前年同期比32%減となり台湾以外の地域は総じてマイナスとなりました。また、中小型液晶パネルの需要は堅調なもの、薄型TV用液晶パネル価格が軟調に推移していること等から、液晶関連企業は引き続き設備投資を手控える状況が続きました。

このような状況下、当社グループは海外では半導体・液晶関連企業、国内では製薬関連企業を中心に積極的な営業活動を展開してまいりました。

水処理装置につきましては、国内の製薬関連企業や半導体関連企業及びアメリカの半導体関連企業の受注済み超純水製造装置、並びに韓国の半導体・液晶関連企業から受注した超純水製造装置の工事が進捗し、売上高は16億5百万円（前年同期比310.2%増）となりました。また、メンテナンス及び消耗品につきましては、国内、中国での売上が低調となったことから、売上高は9億1千7百万円（同11.7%減）となり、その他の事業は工業廃棄物処分用LLDシート及びコンクリートライナー等の受注により、売上高は2億2千3百万円（同31.0%増）となりました。

利益面につきましては、装置案件の原価低減と不採算案件が前期までにはほぼ一巡したことにより、売上総利益率は前年同期比11.2ポイント増となり、加えて販管費の削減に努め営業損益段階で5億2千万円改善いたしました。また、為替相場が円安になったことから為替差益1億4千5百万円を計上いたしました。また、経常損失及び四半期純損失となりました。

以上の結果、売上高は27億4千6百万円（同71.6%増）、営業損失は2億2千6百万円（前年同期は7億4千6百万円の営業損失）、経常損失は7千万円（前年同期は8億3千万円の経常損失）、四半期純損失は6千9百万円（前年同期は5億6千1百万円の四半期純損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第1四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べて8億3千6百万円増加し、166億1千万円となりました。これは主に、流動資産のうち仕掛品が9億1千9百万円、有形固定資産が1億2千7百万円、投資その他の資産が1億4百万円それぞれ増加した一方、現金及び預金が2億9千5百万円、受取手形及び売掛金が2億5千万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて10億3千9百万円増加し、86億9千万円となりました。これは主に、短期借入金10億4千1百万円、支払手形及び買掛金が1億1千8百万円それぞれ増加した一方、未払金が2億9千8百万円減少したこと等によるものであります。

また、純資産については、前連結会計年度末に比べて2億2百万円減少し、79億1千9百万円となりました。これは主に、利益剰余金が1億8千万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月14日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,651,660	4,356,021
受取手形及び売掛金	6,063,241	5,812,807
商品及び製品	64,496	33,307
仕掛品	408,977	1,328,325
原材料及び貯蔵品	159,562	187,668
その他	738,617	1,009,709
貸倒引当金	25,612	26,996
流動資産合計	12,060,942	12,700,843
固定資産		
有形固定資産	2,099,459	2,227,417
無形固定資産		
のれん	41,248	28,622
その他	281,679	259,332
無形固定資産合計	322,927	287,955
投資その他の資産	1,289,683	1,393,787
固定資産合計	3,712,070	3,909,160
資産合計	15,773,013	16,610,003
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,600,152	1,718,993
短期借入金	3,864,850	4,906,166
未払金	1,030,809	732,535
未払法人税等	129,464	69,145
製品保証引当金	128,152	135,170
工事損失引当金	771	380
賞与引当金	103,198	169,413
役員賞与引当金	6,567	18,366
資産除去債務	58,725	58,662
その他	301,693	452,390
流動負債合計	7,224,387	8,261,225
固定負債		
退職給付引当金	130,592	128,897
役員退職慰労引当金	83,228	91,559
資産除去債務	18,414	18,472
その他	194,593	190,290
固定負債合計	426,828	429,219
負債合計	7,651,216	8,690,444

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,236,800	2,236,800
資本剰余金	2,011,694	2,011,694
利益剰余金	4,160,462	3,980,363
自己株式	486,603	606,603
株主資本合計	7,922,352	7,622,254
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,393	35,257
為替換算調整勘定	155,751	225,521
その他の包括利益累計額合計	168,144	260,778
新株予約権	31,300	36,527
純資産合計	8,121,797	7,919,559
負債純資産合計	15,773,013	16,610,003

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	1,601,031	2,746,749
売上原価	1,477,509	2,228,157
売上総利益	123,521	518,591
販売費及び一般管理費	870,468	745,110
営業損失()	746,947	226,518
営業外収益		
受取利息	6,273	7,649
受取配当金	3,981	3,224
受取家賃	3,408	7,796
為替差益	—	145,599
その他	1,975	5,682
営業外収益合計	15,638	169,952
営業外費用		
支払利息	12,204	11,922
為替差損	83,273	—
持分法による投資損失	525	1,517
その他	3,353	518
営業外費用合計	99,356	13,958
経常損失()	830,665	70,524
特別利益		
固定資産受贈益	3,000	—
特別利益合計	3,000	—
特別損失		
固定資産売却損	—	21
固定資産除却損	22	13
特別損失合計	22	35
税金等調整前四半期純損失()	827,687	70,560
法人税等	266,290	705
少数株主損益調整前四半期純損失()	561,397	69,855
四半期純損失()	561,397	69,855

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失()	561,397	69,855
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,678	22,864
為替換算調整勘定	78,904	68,455
持分法適用会社に対する持分相当額	172	1,313
その他の包括利益合計	96,755	92,634
四半期包括利益	658,152	22,779
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	658,152	22,779
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年6月24日開催の取締役会における決議に基づき、自己株式300,000株を取得いたしました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が120,000千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式は606,603千円となっております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	日本	アジア	アメリカ	計	
売上高					
外部顧客への売上高	1,228,408	366,271	6,351	1,601,031	1,601,031
セグメント間の内部売上高又は振替高	96,544	15,873	—	112,418	112,418
計	1,324,953	382,144	6,351	1,713,449	1,713,449
セグメント損失 ()	521,173	218,148	7,625	746,947	746,947

(注) セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	日本	アジア	アメリカ	計	
売上高					
外部顧客への売上高	1,646,244	418,651	681,852	2,746,749	2,746,749
セグメント間の内部売上高又は振替高	187,362	111,304	—	298,667	298,667
計	1,833,607	529,956	681,852	3,045,416	3,045,416
セグメント損失 ()	101,526	112,240	12,751	226,518	226,518

(注) セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

(重要な後発事象)

当社は、平成25年8月9日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社野村コア（合併存続会社）と株式会社NAD（合併消滅会社）の合併及び存続会社の商号変更を決議いたしました。

(1) 合併の目的

韓国における経営資源を集約することにより、グループ経営の一層の効率化・合理化を図るものであります。

(2) 本合併の要旨

合併の日程

合併契約書承認取締役会（合併当事会社） 平成25年8月30日

合併契約承認株主総会（合併当事会社） 平成25年8月30日

合併期日（効力発生日） 平成26年1月1日

合併の方法

株式会社野村コアを存続会社、株式会社NADを消滅会社とする吸収合併方式であります。併せて存続会社の商号を「株式会社野村マイクロ・サイエンス コリア」に変更する予定であります。

合併比率

平成25年5月末時点での純資産割合に基づき、株式会社NADの普通株式1株に対し、株式会社野村コアの普通株式0.886株を割り当て交付いたします。

合併により発行する株式の種類及び数

普通株式 21,264株

(3) 合併当事会社の概要（平成24年12月31日現在）

	存続会社	消滅会社
商号	株式会社野村コア	株式会社NAD
事業の内容	超純水製造装置、一般水処理装置の販売・保守	超純水製造装置等のシステム開発
設立年月日	平成5年12月7日	平成23年11月1日
本店所在地	大韓民国京畿道城南市盆唐区城南大路779番20 ACEビル5階	大韓民国京畿道城南市盆唐区城南大路779番20 ACEビル3階
代表者	代表取締役社長 佐伯 哲男	代表取締役会長 千田 豊作 代表取締役社長 河本 宏實
資本金	2,574,000千KRW	12,000,000千KRW
発行済株式数	38,000株	24,000株
総資産	13,795,665千KRW	12,792,287千KRW
決算期	12月31日	12月31日
従業員数	36名	7名
株主及び出資比率	野村マイクロ・サイエンス株式会社 100%	野村マイクロ・サイエンス株式会社 100%

(4) 合併後の当事会社の概況

商号	株式会社野村マイクロ・サイエンス コリア
事業の内容	超純水製造装置、一般水処理装置の販売・保守及び超純水製造装置等のシステム開発
本店所在地	大韓民国京畿道城南市盆唐区城南大路779番20 ACEビル5階
代表者	代表取締役会長 千田 豊作 代表取締役社長 河本 宏實
資本金	3,849,840千KRW
決算期	12月31日
株主及び出資比率	野村マイクロ・サイエンス株式会社 100%